



建交労



2022年6月16日
 建交労神奈川県南支部
 2022年夏季闘争No.6
 2021年度推進ニュース②6通算260号
 発行責任者 小島 茂

戦争か平和か？暮らし優先か大企業優遇か？ 国民の未来かけた参院選挙に積極参加を！

参議院選挙（6月22日公示、7月10日投開票）が間近に迫っています。今度の参議院選挙をとりまく国内外の情勢を見ると、まさに日本と国民の未来・命運がかかった選挙戦であることが分かります。

今年2月24日にロシアのプーチン政権が、国連憲章や国際条約・国際法を踏みにじてウクライナへの軍事侵略を開始し、多くの市民の命を奪い略奪や性犯罪、原発への砲撃といった蛮行を重ね、プーチン大統領は核兵器使用も辞さないとしています。

これに対し岸田政権や維新の会などはこれを好機として核兵器共有や敵基地攻撃能力の保有を当然のことと主張し、アメリカ・バイデン大統領が求めた日本の軍備拡張を待ってましたとばかりに全面的に受け入れ憲法9条を邪魔者とし改悪を急いでいます。

また、岸田政権は大企業などが求めるまま2度の消費税増税や異次元の金融緩和、賃金抑え込みを容認した安倍政権のアベノミクス（新自由主義）を引き継ぎ、失敗を繰り返した安倍・菅政権のコロナ対策を反省することなく医療・介護・保健所などの脆弱な態勢を放置し、労働者・中小零細業者の要求や核廃絶・気候危機などに背を向けています。

こうした情勢でたたかう参議院選挙は、正に【戦争か平和か】【国民の暮らしや安全・環境を優先するのか、大企業や金持ち優遇政策を続けるのか】を問うことになります。

このなかで6月12日に愛知県の高中生ら1000人が、参議院選挙に向けて平和や教育拡充などを求めるパレードを名古屋市内で行いました。彼らは、3月18日には「平和は願っているだけではないません。私たち中高生が立ち上げて行動していきましょう」と、ロシアのウクライナ侵略を非難する200人規模のパレードを名古屋市内で行っています。

愛知の高中生らは選挙前に自らの思いを発信し、私たち有権者の投票行動に反映させようと頑張っています。建交労は“戦争と失業と貧乏に反対する”ことを運動の大原則とし



組合員自らの要求に基づいて積極的に選挙活動に参加する方針を掲げています。神奈川県南支部の全組合員は、今度の参議院選挙で、いまの政治を国民主権、基本的人権の尊重、平和主義を基調とする日本国憲法に一步でも近づけるため率先して選挙活動に参加し周りの人たちに投票行動を呼びかけましょう。



6月14日付“しんぶん赤旗”の報道記事

憲法改悪を許さない全国署名

行き詰まって相次いで政権を投げ出した安倍・菅政権をひきついで岸田文雄政権は、2021年の総選挙で改憲発議に必要な3分の2の議席を手に入れました。岸田首相は中国や朝鮮を念頭に違憲の「敵基地攻撃能力の保有」となえ、歴代政権がかろうじて維持してきた防衛費の対GDP比1%以内の原則をも放棄して2%以上を主張するなど、米国をはじめ欧米諸国との軍事同盟を強化し、「戦争する国」づくりを進め、アジアの緊張を高めています。しかし、この道の障害になるのが憲法9条など、日本国憲法の理念です。

改憲派は次の参議院選挙をにらみながら、9条に自衛隊を書き込むこと、緊急事態条項を創設することなどを内容とする自民党改憲4項目案をベースにして、国会の憲法審査会での改憲案づくりを急ごうとしています。

私たちは国会が改憲の発議をすることを許さず、すべての戦争に反対し、憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生向上などを実現する政治を求めます。

【請願事項】

- 1、自民党が提唱する憲法9条に自衛隊を書き込むことなどの改憲4項目に反対します。
- 2、憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生などの向上を実現する政治を求めます。

名 前	住 所

※いただいた署名は国会請願と首相への要請以外には用いません。

呼びかけ団体 9条改憲NO! 全国市民アクション

ホームページ：<http://kaikenno.com> メールアドレス：info@kaikenno.com

Twitter twitter.com/no9kaikenno
Instagram [instagram.com/9jyokaikenno/](https://www.instagram.com/9jyokaikenno/)
Facebook [facebook.com/kaikenno/](https://www.facebook.com/kaikenno/)



連絡先

- 戦争をさせない1000人委員会 〈☎03-3526-2920〉
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館内
- 憲法9条壊すな！実行委員会 〈☎03-3221-4668〉
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-3-3 太陽ビル402市民ネット内
- 戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター 〈☎03-5842-5611〉
〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4F
- 九条の会 〈☎03-3221-5075〉
〒101-0065 東京都千代田区西神田2-5-7-303

取り扱い団体

内閣総理大臣 殿

唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名

いま世界では、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすすもう、という声広がっています。多くの国ぐにが被爆者の声に耳を傾け、「核兵器による安全」ではなく、「核兵器のない世界による安全」を選択し、核兵器禁止条約を支持し、参加しつつあります。

唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立たなければなりません。

国内の世論調査でも、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は7割を超えています。日本政府がこの被爆者と国民の声に誠実に応えることを訴えます。

私は、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めます。

名 前	住 所	募 金

この署名は、2020年10月29日、被爆者をはじめ各界・各層の代表126氏によびかけによりスタートしました。日本政府に提出します。ご記入いただいた個人情報は、この要請目的以外には使用しません。

【取扱団体】

連絡先：署名事務局（原水爆禁止日本協議会）
〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4
電話：03-5842-6031